

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 元気なあいさつと明るい歌声が響く学校をめざす。
- 落ち着いた学習環境を整え、学力向上に励む生徒を育成する。
- 生徒の心身の健康を保持し、生徒の体育的・文化的な活動を推奨する、部活動が盛んな学校をめざす。

4月

学力向上目標①

- さいたま市学習状況調査の数学の平均正答率を、令和元年度の値より5Pt向上させた値にする。特に「数と計算」の領域の正答率をすべての学年で5Pt向上させた値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

数学と国語の学習に関心をもつ機会として「朝チャレ(朝学習)」を実施する。基礎的な問題に繰り返し取り組み、努力した成果を実感し達成感を味わわせる。

開始期日

6月

具体的な手立て

- ・令和元年度のさいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握する。
- ・数学、国語部会で「朝チャレ」のプリントを作成する。
- ・6月より、月6回ワークシートを活用した「朝チャレ(朝学習)」を行う。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

学校評価、朝チャレアンケートの結果を受けて、3学期は数学のみとし、実施の方法についても改善を加える。

開始期日

1月

具体的な手立て

- ・「朝チャレ」の予告問題を配付し、事前に学習の準備をして「朝チャレ」に臨めるようにする。

2月

本年度の振り返り

- ・予告問題を配付し、クラスで取り組む時間を確保したことで、正答率が向上した。
- ・予告問題を活用して、予習に取り組む生徒が増えた。
- ・テストに向けた勉強方法の1つとして、経験させることができた。

達成度

70%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・予告問題を追加した「朝チャレ」の取組を継続し、生徒に努力した達成感を味わわせるとともに、成果の上がる学習方法を工夫させる取組を実施してゆく。